

対日理解促進交流プログラム JENESYS2019 ASEAN 招へい第 10 陣の記録

テーマ：日本語学習（産業・文化），対象国：タイ

1. プログラム概要

JENESYS2019 の一環として、2019 年 11 月 5 日～11 月 13 日の 8 泊 9 日間の日程で、タイから日本語を学んでいる高校生 18 名が訪日しました。本訪日団は、「日本語学習（産業・文化）」をテーマに、東京都内で文化財保護と先端技術、歴史的建造物を視察し、日本語理解講義を聴講しました。その後、愛知県と三重県ではテーマ関連の地域産業等を視察、学校交流、関係者との意見交換、地方自治体への表敬訪問を行いました。また、学校交流、ホームステイ等の文化体験を通じて、日本の魅力に直接触れる機会を持ちました。プログラム中、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）について発表しました。

【参加国・人数】タイ 18 名

【訪問地】東京都、愛知県、三重県

2. 日程

- | | |
|-----------|--|
| 11月5日（火） | 来日 |
| 11月6日（水） | 【オリエンテーション】
【テーマ関連講義】日本とタイの二国間関係と日本の外交姿勢について
【テーマ関連視察】東京都江戸東京博物館 |
| 11月7日（木） | 東京都から愛知県へ
【テーマ関連視察】株式会社デンソー高棚製作所
【テーマ関連視察】トヨタ産業技術記念館 |
| 11月8日（金） | 【テーマ関連視察】真宗高田派本山 専修寺・三重県高田高校
グローバル学生大使との交流
【表敬】三重県庁
【交流】学校法人三重高等学校
【ホームステイ】対面式 |
| 11月9日（土） | 【ホームステイ】三重県度会郡大紀町 |
| 11月10日（日） | 【ホームステイ】三重県度会郡大紀町 |

三重県から東京都へ

11月11日（月） 【交流】法政大学（市ヶ谷キャンパス）学生との交流
【テーマ関連視察・講義】独立行政法人国際交流基金
日本語国際センター

11月12日（火） 【ワークショップ】
【報告会】

11月13日（水） 離日

3. プログラム記録写真

	
<p>11月6日 【オリエンテーション】</p>	<p>11月6日【テーマ関連講義】 日本とタイの二国間関と日本の外交姿勢</p>
	
<p>11月7日【テーマ関連視察】 株式会社デンソー高棚製作所</p>	<p>11月8日【表敬】 三重県</p>



11月8日【交流】
学校法人三重高等学校



11月9日【ホームステイ】
三重県度会郡大紀町



11月10日【ホームステイ】
離村式



11月11日【交流】
法政大学（市ヶ谷キャンパス）



11月11日【テーマ関連視察・講義】
独立行政法人国際交流基金



11月12日【報告会】
インドネシアと合同

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ タイ 高校生

今回初めて日本に来て様々な最新の製品を目にしました。どこの街でも見かけるハイテクなトイレや自動販売機等です。タイと異なり、日本人は皆大変規律正しく横断歩道でのみ道を渡り、エスカレーターでは片側に寄ってもう片側は急いでいる人が通行するようにしており、どこもかしこも清潔でした。水路でさえ水が澄んでいて大変きれいであるばかりか、水道の水を飲むことも出来ました。また、ごみを散らかす人は誰もおらず、全ての県内の街が整然として美しかったです。ここで得たことをタイで最大限生かし、触れてみるべき日本らしさが分かるよう皆に発信したいと思います。

◆ タイ 高校生

今回は私にとって初めての海外であり、大好きな日本への渡航でした。日本に視察に来られたことは本当に嬉しく、この訪日で日本とタイの大きな相違点がわかりました。日本は大変興味深い国であり、自分自身で触れてみて素晴らしい国だと思いました。最も目を見張るものは交通網でした。些細なことながら日本を良い国だと思わせるのは、トイレットペーパーはトイレ専用で作られているため便器に直接捨てられることや、日本人にはごみを分別して規則通りに捨てるのが普通になっていますが、タイではこうしたことが身に付いている人はごくわずかです。バイクよりも自転車を利用する人を多く見かけました。歩道と自転車用通路が隣接しているにも関わらず、事故が起きていません。こうしたことは皆が出来る小さなことなのですが、私の国では大変難しいことなのです。今回の経験を無駄にせず、必ず他の人達にも発信して知ってもらいます。

◆ タイ 高校生

今回の訪日から得た経験のうち、個人的に活用したいのは時間と責任感に関する点です。これにより私達もさらに規律を守れるようになると思います。また、今後こうした事柄を大学進学時のポートフォリオとして提出する等、学習にも採り入れていきたいと思います。タイと日本の相違点は規律です。タイにも一定の規律はありますが、日本と比較してまだまだ守られていません。共通点は礼儀だと思います。どこの国にも礼儀があり、それぞれの特徴があります。今回の経験は単に自身の中に留めておくのではなく、他の人達にも発信し、見聞きしてもらいたいと思います。そのためにウェブサイト等を利用して発信していきます。

5. 受け入れ側の感想（抜粋）

◆ 引率者がしっかりしていて、統率が取れていました。

高校生同士だと短時間でも打ち解け合え、交流を図っていました。

6. 参加者の対外発信

 <p>2019年11月16日</p> <p>I LOVE JAPAN</p> <p>รูปก่อนไปและหลังไป5555 จบทริปแล้วรู้สึกมีความสุขมากๆ อยากจะ ไปอีกเลย คิดถึงเพื่อนๆที่ต่อ ประเทศญี่ปุ่นเป็นประเทศที่สะอาดและมีระเบียบมาก อยากให้ทุกคนรู้จักประเทศญี่ปุ่น มากขึ้นนะจ๊ะ... ちっと見る 翻訳を見る</p> <p>38</p> <p>コメント1件 シェア2件</p> <p>いいね! コメント シェアする</p>	 <p>2019年11月27日</p> <p>👍👍👍</p> <p>2019年11月26日</p> <p>ย้อนหลังกมาแล้วจ้าาา วันสุดท้ายของโครงการ พวกเราได้แชร์ความคิดเกี่ยวกับวิธีที่พวกเราจะเผยแพร่เรื่องต่างๆที่ตนเองในประเทศญี่ปุ่น อย่างไรให้กันและกันฟัง และพ... ちっと見る 翻訳を見る</p> <p>1</p> <p>いいね! シェアする</p>
<p>【学校交流】三重高等学校【ホームステイ／民泊】対面式についての発信。</p>	<p>【ワークショップ】【報告会】についての発信。</p>

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）

<p>アクション・プランの発表 1</p> <p>時期：11月～1月</p> <p>場所：バンコク，自宅</p> <p>活動：学んだことを友人に話す。また，教育関係で最もアクセス数の多いウェブサイトである DEK-D に，このプログラムに参加する人達のためのガイドになるようレビューを掲載し，後輩達に「今後こうして役に立とう」と思ってもらおうと共に，情報収集に役立ててもらおう。</p>	<p>アクション・プランの発表 2</p> <p>時期：2019年11月～2020年1月</p> <p>場所：タイ国ウボンラーチャタニ県 自宅・所属する学校</p> <p>活動：帰国後，清潔さを愛し，規律を守る日本人の国民性を日常生活に採り入れ，先輩・後輩等に日本で目にした様々な美点を伝える。プログラム参加者同士のおしゃべりは本当に楽しく，皆日本を称賛していた。ホームステイ後は参加者同士で互いに経験を共有した。日本での経験をフェイスブックやインスタグラム，あるいはタイのウェブ掲示板 Pantip 等で発信する。</p>
--	---